



第46回 笹賀地区文化祭



10月27日(木)から11月3日(木)まで8日間にわたり「第46回笹賀地区文化祭」が開催されました。

作品展示はエントランスホールと多目的ホールで行われました。日頃の集大成とも言える作品の数々が出展され、賑わいをみせました。

例年ステージ発表に参加していた皆さんにご協力いただき事前に撮影した映像を、1階会議室で上映しました。コロナ禍で発表する場も少なく、家族や友人と観ていく人も多かったです。

VRやeスポーツ体験会に子どもから大人までたくさんの方が参加していました。親子や友人、初対面の人とも交流する良いきっかけになっているなあと感じました。

最終日にはeスポーツ大会や平成19年度松本市制施行100周年記念事業「笹賀ゆめ・創作展」タイムカプセルの開封式が行われ、盛り上がりがありました。

笹賀の世帯数・人口

世帯数	4,640世帯
人口	10,655人
男	5,363人
女	5,292人

(令和4.11.1現在)



作品展示・本のリサイクルひろば



VR体験



Sasaga Festival The Movie



eスポーツ体験・大会



タイムカプセル開封式



野菜バザー・子ども広場 & お楽しみ抽選会

下二子町会・公民館が開催



下二子町会は10月10日午後1時より3時まで、同地区公民館で「野菜バザー・お楽しみ抽選会・子ども広場」と銘打った催しを開き、350人余が来場した。お盆休みに、盆踊りや、カラオケ大会、ビアガーデンなど



で納涼祭として夏祭りを開いてきたが、コロナ禍で時期をずらし、内容を検討して3年ぶりの集いを開催した。

空くじなしの「お楽しみ抽選会」には135人が参加し、町会内の農業経営者からの寄付による、ナス、ピーマン、インゲン、カボチャ、お米などを



破格値で提供した「野菜バザー」は大盛況で、1時間ほどで売り切れた。

すべて無料の「子ども広場」では、100個分のカップを用意した「ポップコーン」が完了した。「水ヨーヨー釣り」に「輪投げ」や「射的」の広場が開



かれ、参加した子どもたちは、目当ての景品を狙ってゲームに熱中していた。

姉、ほのちゃん(中2)に留守番をお願いして、母と二緒に妹のめいちゃん(二子小1年)のんちゃん(3歳)と遊びに来たという吉行りんちゃん(二子小4年)は「綿あめの実演をさせてもらって楽しかった」と喜んでいた。母、園子さん(42)は「お盆に開かれていた納涼祭は県外の実家へ行くの



で、違う季節の開催になり参加出来て良かった」と感想を話した。

杉山佐俊町会長は「地域のひとりひとりが行事に参加する気風を作り、役員になった人も経験を積んでいくことが、後に繋がるため重要なこと」と言い、古畑斉公民館長は「人が集い、交流することの盛り上がりが増える」と、3年振りの開催にかけた意気込みを共に述べていた。



スポーツ大会結果

◇松本市市民スポーツ大会
第65回松本市市民体育大会が10月9日に開催されました。

笹賀地区からは4種目に出場し軟式野球はAブロック優勝、ソフトバレーボール(40歳以上の部)と卓球は決勝リーグ進出、マレットゴルフは第7位の結果を残しました。

◇第39回市長杯争奪球技大会
10月30日(日)に第39回市長杯争奪球技大会が開催されました。

笹賀地区からは4種目に出場し、軟式野球は第3位、ソフトバレーボールは準優勝、卓球は残念ながら決勝トーナメントには進めませんでした。マレットゴルフは第16位の結果を残しました。

